



第2回献血推進調査会

イトーヨーカ堂における献血推進活動

経営企画室 サステナビリティ推進部 総括マネジャー 小山 遊子

2023年10月23日

目次

1. 会社概要
2. サステナビリティ活動について
3. 献血推進活動について

目次

1. 会社概要
2. サステナビリティ活動について
3. 献血推進活動について

私たちの事業基盤は地域社会

店舗数
約22,800店
(国内)

お店があって…

ご来店頂き…

来店客数
約2,210万人/日
(国内)

グループ売上
17兆8,426億円

お買い上げ頂き…

様々な事業で…

CVS、SM
専門店
金融サービス等

190社

23年2月期

お客様の生活の場(地域社会)があってこそ、私たちの事業が成り立つ
地域社会が持続可能なものになるよう「サステナブル経営」推進が必要

いいもの。いつもの。

ひとつひとつの商品とサービスを、

お客様がもっと笑顔になれるような「いいもの」にしたい。

そして「うれしくなれるから、また明日も行こう」

お客様にそう思ってもらえるような「いつもの」お店になりたいのです。



社名	株式会社 イトーヨーカ堂
代表者	山本 哲也（代表取締役社長）
創業	1920年
資本金	400億円
売上高	イトーヨーカ堂 1兆391億200万円、ヨーク1,797億3,700万円（2023年2月期）
従業員数	イトーヨーカ堂 24,254人、ヨーク 6,547人（2023年2月末現在）
本社所在地	〒102-8450 東京都千代田区二番町8番地
事業内容	小売業
店舗展開	2023年9月時点 228店



代表取締役社長 山本 哲也

目次

1. 会社概要
2. サステナビリティ活動について
3. 献血推進活動について



グループ共通スローガン 明日にいいこと。つなげる、つづける。



セブン&アイグループの重点課題

Green Challenge 2050

- C02
- プラスチック
- 食ロス・リサイクル
- 持続可能な調達



- ①コンプライアンス（法令遵守）
- ②お客様との関係
- ③お取引先との関係
- ④株主・投資家との関係
- ⑤地域社会・国際社会との関係
- ⑥会社と役員・従業員との関係
- ⑦地球環境の保全
- ①安全で高品質な商品・サービスの提供
- ②公正で透明な取引の確保
- ③地域社会・国際社会との連携
- ④人権の尊重
- ⑤多様性の尊重と働きがいの向上
- ⑥会社の資産や情報の保全
- ⑦持続可能な社会実現への貢献
- ⑧ステークホルダーとの対話
- ⑨社会課題への取り組み（5つの重点課題）

私たちは、**お客様**に信頼される、誠実な企業でありたい。
 私たちは、**取引先、株主、地域社会**に信頼される、誠実な企業でありたい。
 私たちは、**社員**に信頼される、誠実な企業でありたい。

重点課題の改定：ステークホルダーダイアログ

2014年の特定より8年が経過し、
企業が解決すべき社会課題も変化

「重点課題」の改定

● ステークホルダーアンケート

ステークホルダー	対象範囲
お客様	主要事業会社のお客様（5社）
お取引先様	主要事業会社のお取引先様
投資家 （アナリスト）	小売業のアナリスト
従業員	主要事業会社の従業員
SEJ加盟店 オーナー様	抽出した店舗

※5,012件の回答と1,000件を超えるご意見をいただきました。

● 有識者とのダイアログ




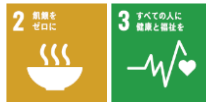


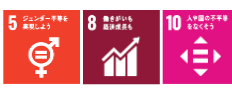


有識者

GCNJ 代表理事
有馬 利男様

コモンズ投信株式会社 会長
渋谷 健様

日本サステナブル・ラベル協会 代表理事
山口 真奈美様

重点課題の改定：7つの重点課題と具体的な取り組み ～2023年3月改定

7つの重点課題	イトーヨーカ堂の取り組み内容（一例）
<p>1. お客様とのあらゆる接点を通じて、 地域・コミュニティとともに 住みやすい社会を実現する</p>	<p>各自治体との地域包括連携協定・災害協定の締結 お届けサービス・移動販売の推進（とくし丸、ネットスーパー、OniGO） 認知症バリアフリー宣言登録、認知症サポーターの養成</p> <p>献血推進活動</p> 
<p>2. 安全・安心で健康に配慮した 商品・サービスを提供する</p>	<p>品質管理体制の構築 食品の安全・安心への取り組み（「顔が見える食品。」など） 健康に配慮した商品の販売、栄養成分の表示</p> 
<p>3. 地球環境に配慮し、脱炭素・ 循環経済・自然と共生する社会を実現する</p>	<p>省エネ活動、太陽光パネルなどの再エネ導入促進 ペットボトル回収などのサーキュラーエコノミー推進 食品ロス削減、食品リサイクル推進（セブンファーム） 持続可能な原料調達（各種認証商品の販売）従業員の環境教育（エコ検定）</p> 
<p>4. 多様な人々が活躍できる社会を実現する</p>	<p>店舗でのマタニティ育児相談実施、ちびっこ職場体験、小中学校の体験学習 ユニバーサルデザインを採用した店舗づくり、ノーマライゼーション推進</p> 
<p>5. グループ事業を担う人々の働きがい・ 働きやすさを向上する</p>	<p>エンゲージメント向上委員会設置、従業員の能力向上支援 女性活躍推進、健康経営の推進 従業員への人権啓発、障がい者雇用の促進</p> 
<p>6. お客様との対話と協働を通じて エシカルな社会を実現する</p>	<p>お客様相談窓口の設置とお客様の声収集 店舗フードドライブの実施、募金活動、ベルマーク活動</p> 
<p>7. パートナーシップを通じて 持続可能な社会を実現する</p>	<p>お取引先CSR監査 社会インフラとしてのサービス拡充</p> 

目次

1. 会社概要
2. サステナビリティ活動について
3. 献血推進活動について

イトーヨーカ堂は昭和44年から54年間にわたり献血会場の提供を中心に協力
日本赤十字社各献血センターとイトーヨーカ堂各店舗で調整し、献血活動を実施

2019年時点

54

店舗実施



新型コロナウイルス感染症影響下 変化する社会課題

新型コロナウイルス
感染症拡大

献血機会減少



献血量確保へ

各地域の日本赤十字社血液センターより血液不足を背景にバス献血会の依頼 各店舗が率先して取り組み報告があがる

献血不足解消に向けた地域貢献活動 『店舗での献血事業への協力』

イトーヨーカドー屯田店
2020/3/8

地域の皆さまの暖かい献血事業へ
のご協力に感謝申し上げます。



北海道内での緊急事態宣言後、献血機会が減っているという社会的課題があり、イトーヨーカドー屯田店では、日本赤十字社の要請を受けて地域の拠点として献血場所の提供を行いました。献血に際しては、コロナウイルス対策として全員がマスクを着用し並びの間隔を開けて、手指の消毒など衛生管理の徹底を行い実施。
献血は2日間開催し、213人の地域の皆さまから献血のご協力をいただきました。



献血推進活動について コロナ禍における献血活動



イトーヨーカドー東大和店

2020/5/23



地域の赤十字血液センターより、週末3か所で予定していたバスによる献血を全て断られ急遽実施場所の提供依頼がありました。通常は年に数回協力しているが、献血不足の趣旨に賛同しバスによる献血会を実施。献血にご協力いただいたお客様は40人、緊急事態宣言中のため通常時の6割程度でしたが、センター職員の方は、まだまだ献血が不足しており、実施回数を増やすことで対応をしなければならないと話されていました。

イトーヨーカドー知多店

2020/6/7



新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため休止していた献血活動ですが、血液不足もあり活動を再開。入口の空スペースで献血バスを誘致しお客様へ献血を呼びかけました。お客様の血液不足の認識の高まり、晴天にも恵まれた事もあって献血人数は65名と通常の1.5倍くらいのご協力人数となりました。今後も活動の協力を実施していきます。

当時、変化する社会課題に即座に対応するため『コロナ対策会議』を毎日実施
血液不足を社会課題と捉え積極的に推進することを決定



2020年時点
54 → 79
店舗実施拡大



マスク着用・手指消毒、間隔をあけて並ぶなど万全な衛生管理、安全・安心に献血をしていただける環境づくり

20年7月「愛の血液助け合い運動」に合わせて実施 店舗数拡大・ニュースリリースやホームページで外部発信、献血者数前年比140.6%

NEWS RELEASE

2020年7月13日
株式会社イトーヨーカ堂
日本赤十字社

7月は「愛の血液助け合い運動」実施期間
イトーヨーカドー店舗での献血活動を強化
全国79店舗に献血バスが来店

株式会社イトーヨーカ堂（東京都千代田区、代表取締役社長：三枝 富博）と日本赤十字社（東京都 港区、社長：大塚 義治）は、2020年7月の「愛の血液助け合い運動」に合わせて、店舗での献血活動を強化いたします。7月以降、昨年度も実施した54店舗に、新たに25店舗を加えた全国のイトーヨーカドー79店舗に献血バスが来店し、地域のみならず、献血のご協力をお願いしてまいります。

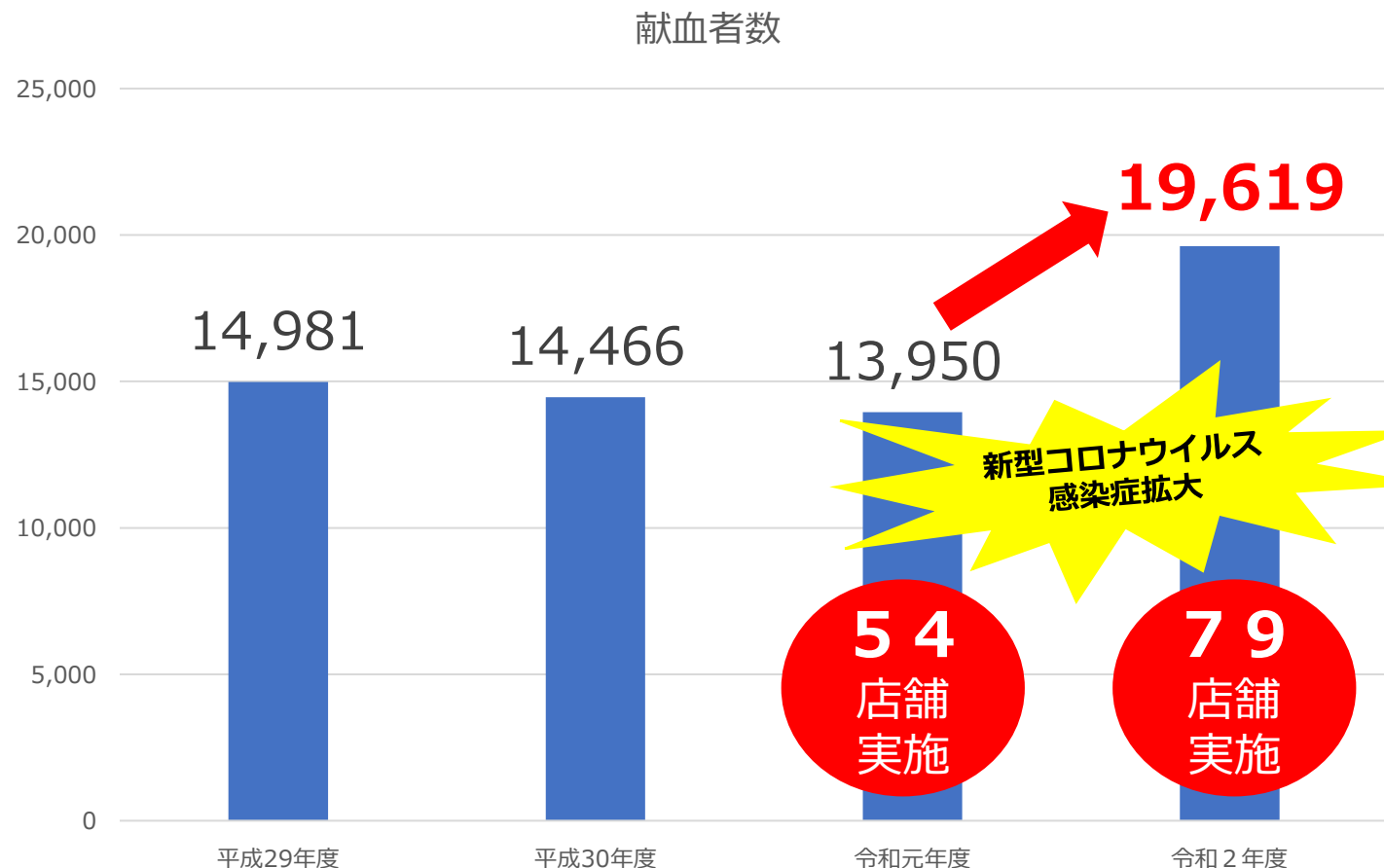
昨年、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために外出を控える方が多く、献血にご協力いただける方の人数が減少しています。イトーヨーカドーでは、お買い物ついでに献血にご協力いただけるよう、日本赤十字社の献血活動を応援いたします。

【実施概要】

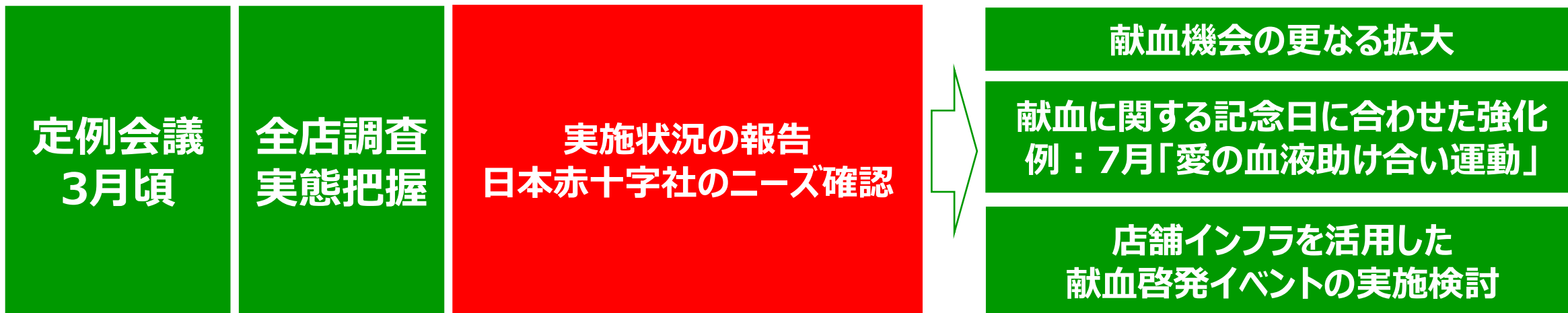
- ◆実施店舗：イトーヨーカドー79店舗
※東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、北海道、青森県、福島県、長野県、静岡県、大坂府（1都1道1府7県）の一部店舗
- ◆実施時期：2020年7月～ 各店の実施日は下記のURLよりご確認ください。
URL：<http://www.jrc.or.jp/donation/>
- ◆内容：日本赤十字社の献血バスが来店し、献血活動を実施。

▲献血活動実施の様子

以上



今後の献血活動推進体制：日本赤十字社とイトーヨーカ堂本部による定期会議を実施



献血を実施している店舗

- ・現在の実施状況により、献血バスの配車を増回
※定期的に献血されるお客様ニーズへの対応
- ・ポスター掲出、SNSによる献血の事前周知
- ・店内放送により、当日の献血についての周知
- ・現在の実施状況により、献血バスや受付場所の変更
- ・血液在庫の状況により、献血バスの受入れ

献血を実施していない店舗

- ・新しく献血を実施
- ・久しぶりに献血を実施
- ・周辺で献血を実施している際のポスター掲示



未来世代への啓発活動検討

第59回献血運動推進全国大会において「昭和天皇記念献血推進賞」を受賞 全従業員に共有し、気持ちを新たに献血活動の推進を確認

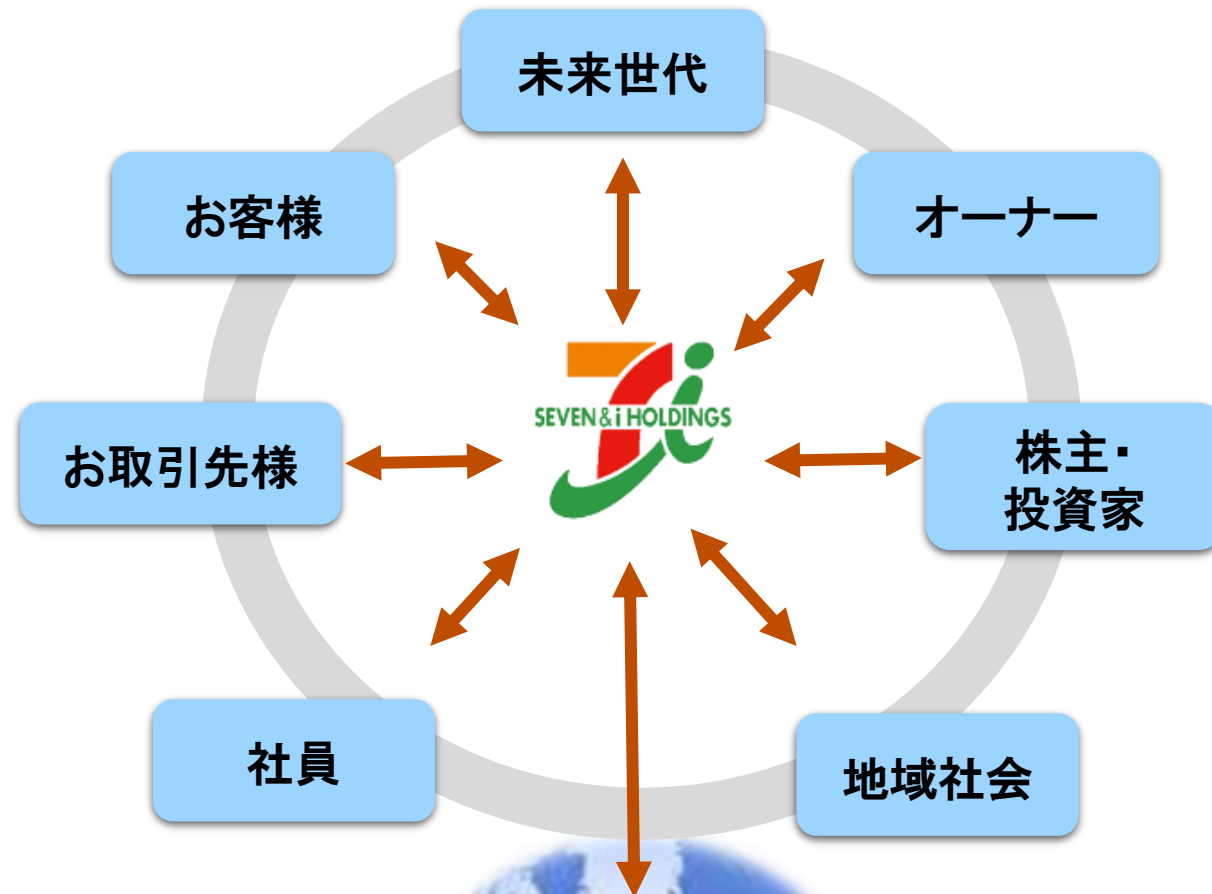


受賞については、全社会議を通じて全従業員に報告。トロフィーは、受付横商談エリアに飾っています。

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

パートナーシップで 目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



社是

私たちは、**お客様**に信頼される、誠実な企業でありたい。
 私たちは、**取引先、株主、地域社会**に信頼される、誠実な企業でありたい。
 私たちは、**社員**に信頼される、誠実な企業でありたい。

地球環境